

2019年10月18日  
株式会社みずほ銀行

## 「東京グリーンボンド」第3回債への投資について

株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治）は、本日、東京都が発行するグリーンボンド（名称：「東京グリーンボンド」、発行総額 100 億円：5 年債 50 億円、30 年債 50 億円）へ投資することを決定しました。

グリーンボンドとは、環境事業に要する資金を調達するために発行する債券です。東京グリーンボンドは、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）が定義する「グリーンボンド」の特性に従った債券である旨、セカンド・パーティー・オピニオンを取得しています。東京グリーンボンド発行による調達資金は、気候変動への適応、スマートエネルギー都市づくり、生活環境の向上に関連した事業等に充当される予定です。

当行は、気候変動の緩和・適応に資する商品・サービスの提供に取り組んでおり、3年連続で東京グリーンボンドへの投資を通じて、東京都の環境施策にも貢献していきます。

〈みずほ〉は、サステナビリティへの取り組みについて戦略との一体性を高め、グループ全体で推進しています。総合金融グループとして知見を活かし、SDGs 達成に貢献する事業への資金調達支援をはじめ、多様なソリューションの提供に積極的に取り組んでいきます。

以 上